

五郎丸東一丁目地区まちづくり基本構想（案）

まちづくり基本構想（案）について

- 本構想は、犬山市の上位計画等における本地区の位置づけや、土地所有者の土地利用意向を踏まえた本地区におけるまちづくりの指針となるものです。
- なお、本構想はあくまで案であり、今後の具体的かつ詳細な検討により変わる可能性があります。
- イメージ図は参考資料であり、確定したものではないものとしてご覧ください。

五郎丸東一丁目地区の位置づけ

都市拠点（橋爪・五郎丸地区）

- ・ 市の概ね中央に位置し、交通利便性に優れ、生活サービス施設等がまとまって立地

新市街地検討エリア

- ・ 商業・交流施設の集積による広域的で多様な交流を生む新たな市街地を形成

土地利用意向調査の結果

【土地所有者の71%が回答】

Q.「将来どんなまちになってほしいか」（上位2つ）

- ・ 地域の生活利便性がよくなるまち（78.2%）
- ・ 市内外問わず人が集まる賑わいのあるまち（49.1%）

Q.「将来どのように土地を利用したいか」（上位2つ）

- ・ 賃貸して土地活用したい（56.9%・30,318㎡）
- ・ 売却したい（46.4%・24,684㎡）

生活利便性の向上や賑わいの創出
土地利用意向の実現

目指す土地利用
**商業エリアを中心とした
街区の形成**

イメージ図掲載予定

まちづくりの方針

土地利用の方針

- ・ 地域の魅力と価値の向上による広域的で多様な交流を生む新たな拠点の形成
- ・ 国道41号などの交通利便性を活かし、周辺環境に配慮した商業・交流施設の誘導による商業集積ラインの形成
- ・ 主要幹線道路から離れた落ち着いた環境に住宅や業務施設を誘導

交通施設の方針

- ・ 地区内外それぞれのアクセス、回遊性に配慮した道路ネットワークの形成
- ・ 重要物流道路である国道41号の安全で円滑な道路交通に資する計画
- ・ 将来の名鉄小牧線新駅の実現性を踏まえた道路等の配置
- ・ 既存のバス路線（停留所）とのアクセスに配慮した道路計画

公園緑地の方針

- ・ 誘致距離を考慮した公園緑地の配置
- ・ 合瀬川や周辺農地との調和、環境保全及び良好な景観形成

実現に向けて

- ・ まちづくり準備委員会の発足や土地利用意向調査の結果などから機運が高まりつつあります。
- ・ 当該地区の現況を踏まえると、一体的な土地利用転換と都市基盤の面的な整備が可能な土地地区画整理事業が適しています。
- ・ 本事業の実現に向けて、土地所有者等の意向を確認しながら、ステップアップを図ります。

まちづくり構想図（案）



公益施設

既存の公益施設
（あり方を検討）

商業エリア

地域の利便性向上と賑わいを生む商業・交流施設を誘導

住商複合エリア

住宅地のほか、小規模店舗や業務施設を誘導

凡 例	
 	まちづくり構想範囲
 	主要な道路（現道）
 	主要な道路（検討）
●	歩行者動線
●	鉄道
●	緑道
—	河川
 	公園・広場（地下貯留施設）
 	既存の公益施設
 	公益施設
 	商業エリア
 	住商複合エリア

主な課題

- ・ 市街化区域への編入（商業施設用地）
- ・ 道路の規模、配置及び交差点の位置
- ・ 公園緑地・雨水調整機能（調整池等）の配置や規模
- ・ 既存の公益施設等との共存
- ・ ガス施設や農業用水パイプラインの配置